



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	Analysis of Chinese Healthcare Resources Allocation' s Equality [an abstract of dissertation and a summary of dissertation review]
Author(s)	趙, 捷宇
Degree Grantor	北海道大学
Degree Name	博士(保健科学)
Dissertation Number	甲第15823号
Issue Date	2024-03-25
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/91902
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/
Type	doctoral thesis
File Information	Jieyu_Zhao_review.pdf, 審査の要旨



学位論文審査の要旨

博士の専攻分野の名称：博士（保健科学）

氏名： 趙 捷宇

審査委員	主査 教授	池田 敦子
	副査 教授	小笠原 克彦
	副査 客員准教授	石川 智基

学位論文題名

Analysis of Chinese Healthcare Resources Allocation's Equality
(中国の医療資源配分の平等性に関する研究)

当審査は2024年1月25日実施の公开发表にて行われた。(出席者55名)

発展途上国では、医療資源の均等な配分が重要な問題とされている。特に人口の多く広大な土地を有して中国では、人々の医療サービスのニーズを満たすための医療サービスの空間的公平性と効率性に関する問題に常に直面している。そこで本研究では、中国を対象に31省の医療の公平性の経時的变化を評価するとともに、農村部と都市部の医療格差の評価を試みている。

本博士論文は、6章で構成されており、1章は緒言、2章から5章において過去10年間の中国の医療サービスに関する資料をもとに、医療の空間的公平性と効率性に医療資源密度指数(HRDI)、Theil 指数、データ包絡分析(DEA)、マルムクイスト(MI)指数を分析し、現状の中国の医療の現状を明らかにするとともに、今後の中国の医療サービスの効果的な配置について考察し、第6章で総括している。

第2章では、人口統計学的及び地理的側面での平等性を評価するために、医療資源密度指数(HRDI)を活用し、医師数・看護師数・人口千人あたりの病院のベッド数を対象に分析を行っている。その結果、2010年から2018年までこれらの値が持続的な上昇しているだけでなく、一方北東地域においては顕著に減少しており、東部と中西部の地域間で不公平であることを明らかにしている。

第3章では、中国全体および地方毎の平等性について、空間的要素を加えた修正 Theil 指数により評価している。その結果、中国における2回の医療サービスの改革により中国の不平等状況が大きく改善されていることを明らかにしている。

第4章では、データ包絡分析(DEA)とマルムクイスト指数(MI)により、効率性の分析を試みている。その結果、2011年から2016年にかけて効率値は1以上であったことに加え、西部および中部地域は医療サービスの改革の結果、効率性が改善していたことを明らかにしている。

5章では、データ包絡分析(DEA)に加えて、収益性(VRS)効率測定モデルを援用し、31省・市の分析を試みている。その結果、東部地区における効率的な地域の割合は、中部地区より58%高いことを明らかにしている。更に、地方部では効率的な地域と非効率的な地域がそれぞれ全体の半数を占めることを明らかにしている。

これを要するに、申請者は、中国の医療サービスの過去10年間の変化について4種類の経済学的手法による分析により、医療政策学、医療経済学の複合的な視点から中国の10年間の経時的な空間的公平性と効率性について新知見を得たものであり、保健科学に対して貢献するところ大なるものがある。

よって本論文の著者は、北海道大学博士（保健科学）の学位を授与される資格あるものと認める。